

### 歯科学術研究会

## 「はじめての訪問歯科診療と多職種連携」

医療法人隼和会 坂井歯科医院 院長 坂井 謙介

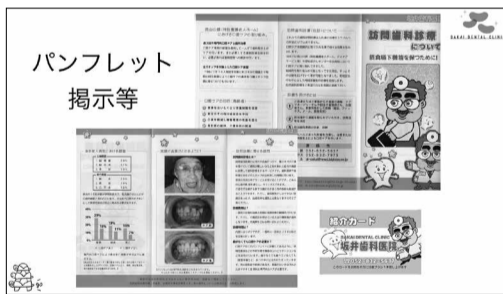
協会・歯科研究部は、4月11日、三重県保険医協会(津市)・WEBで歯科学術研究会を開催した。講師に医療法人隼和会 坂井歯科医院 院長 坂井 謙介 氏を招き、「はじめての訪問歯科診療と多職種連携」をテーマに講演が行われた。

初めて訪問歯科診療に行く際には、様々な壁があると思います。保険算定や器材、スタッフ、お金の処理等々、理由をつければ訪問に行かない選択は可能です。しかし、患者さんのために自分の何かしたいと思えば、まず診療に出かけてみる事が大切です。一度行けば、後で算定や集金のことを考えればいいのです。とはいえ、少しは予備知識を得ておきたいものです。今回はそのためのTipsを少しだけお話ししました。

歯科医療はう蝕処置から歯周病管理、8020、インプラント、審美、矯正などの時代を経て、オーラルフレイルという概念を軸に口腔機能診療に軸足を移しつつあります。高齢社会となり、訪問歯科診療の受け皿が必要なことは明らかです。歯科医院は生まれる前から亡くなった後まで患者さんに関わることでできる唯一と言ってもいい医療機関です。私たちはその中のどこかの期間を得意とし診ていくことが通常です。訪問診療により、歯科医療の広がりを目の当たりにすることができます。

まず、緊急時にお宅に伺う「往診」と定期的なケアや治療をする「訪問診療」という言葉をよく混同しがちなので気をつけましょう。外来診療では通院できる元気な人が対象ですが、訪問診療では何かしらの疾患や障害を持っていることがほとんどです。このためリスクヘッジが必要です。その方法として多職種連携や全身的な知識、急変時の対処法も習得しておくことと自信を持って診療にあたることができます。知識や対処法はすぐに習得はできませんが、連携はその日から可能です。訪問診療を円滑に行うためにも多職種連携は必要に迫られて行うものです。

訪問診療を始めようと思った時に最も導入しやすいのは自院の外来で診ていた患者さんを在宅で診療継続することです。コンサルや人脈を駆使して施設診療などをする事も経営的には大切かもしれませんが、まずは信頼している主治医の先生に診てもらいたいと言うのが患者さんの気持ちではないでしょうか？HPやパンフレット、SNSなどで周知しておくのも効果的です。(スライド①)



スライド①

診療に際しては歯科医師

と歯科衛生士、助手などがチームで動くことが多いです。患者数は外来のように何人も診ることは難しいですが、ある程度の数を診ないと損益分岐点を越えてきません。数が増えてきたら上手に予定を組むことが経営的な成功を生み出します。

訪問診療の事前準備としては依頼があったら、ケアマネージャーさんと話をし、患者さんの情報を把握し、保険情報なども事前に得ておくこととスムーズです。駐車スペースや主に方針を決めるキーパーソンなどを把握して診療に臨みます。持って行く器材は最初は基本セットやグローブ、ゴミ袋、ガーゼ等、カメラ、そしてヘッドライトやペンライトがあるといいでしょう。(スライド②)



スライド②

ご自宅では患者さんの療養環境、ベッドや水場、電源なども確認できるということです。患者さんに接するときは医療概論を思い出し、目線を合わせて接することが大切です。話しかけながら診療しないと口を開いてくれないかもしれません。訪問診療の経験がなければ、義歯治療から導入するといいいでしょう。口腔ケアももっとかかりやすいです。抜歯や摂食嚥下診療は慣れてきたら、ぜひトライしてみてください。(スライド③)



スライド③

診療後は必ずケアマネに電話し、主治医に診療情報提供をして情報共有をすることが重要です。会計はまず医療保険や介護保険の算定の仕組みを請求までに勉強して算定してみましょう。スタッフ教育も大切で、当院でも勉強会や院内研修などを定期的に行なっています。

訪問診療を進める上で地域連携や多職種連携は欠かせません。ぜひ地域に目を向け、さまざまな職種、住民とのコミュニケーションをとって訪問診療への一歩を踏み出していただけると嬉しいです。

各行事・講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込みください。

### 行事案内

お申し込み等は 電話 059-225-1071  
ファックス 059-225-1088

#### 「医科新規開業医講習会」

WEB併用開催

- と き：2025年2月16日(日) 13:00~16:30
- ◇講義1「税務講習会」(13:00~14:00)  
講師：益子 良一氏(神奈川県・税理士法人 コンフィアンス/全国保険医団体連合会 顧問税理士)
- ◇講義2「労務管理講習会」(14:00~15:00)  
講師：桂 好志郎氏(京都府・桂労務社会保険総合事務所/全国保険医団体連合会 顧問社労士)
- ◇講義3「医科保険診療講習会」(15:00~16:30)  
講師：三重県保険医協会医科保険部講師団
- ところ：三重県総合文化センター(津市)
- 対象：医院継承も含めて新規開業を目指している医師、開業後間もない医師、医院経営に関わる方(家族含む)
- 定員：10名(先着順)

#### 「歯科新規開業医講習会」

WEB併用開催

- と き：2025年2月16日(日) 10:30~15:00
- ◇講義1「歯科保険診療講習会」(10:30~12:00)  
講師：三重県保険医協会歯科保険部講師団
- ◇講義2「税務講習会」(13:00~14:00)  
講師：益子 良一氏(神奈川県・税理士法人 コンフィアンス/全国保険医団体連合会 顧問税理士)
- ◇講義3「労務管理講習会」(14:00~15:00)  
講師：桂 好志郎氏(京都府・桂労務社会保険総合事務所/全国保険医団体連合会 顧問社労士)
- ところ：三重県総合文化センター(津市)
- 対象：医院継承も含めて新規開業を目指している歯科医師、開業後間もない歯科医師、医院経営に関わる方(家族含む)
- 定員：10名(先着順)

### 歯科学術研究会

## 「はじめての訪問歯科診療と多職種連携」

医療法人華和会 坂井歯科医院 院長 坂井 謙介



協会・歯科研究部は、4月11日、三重県保険医協会(津市)・WEBで歯科学術研究会を開催した。講師に医療法人華和会 坂井歯科医院 院長 坂井 謙介 氏を招き、「はじめての訪問歯科診療と多職種連携」をテーマに講演が行われた。

初めて訪問歯科診療に行く際には、様々な壁があると思います。保険算定や器材、スタッフ、お金の処理等々、理由をつければ訪問に行かない選択は可能です。しかし、患者さんのために自分の何かしたいと思えば、まず診療に出かけてみる事が大切です。一度行けば、後で算定や集金のことを考えればいいのです。とはいえ、少しは予備知識を得ておきたいものです。今回はそのためのTipsを少しだけお話ししました。

歯科医療はう蝕処置から歯周病管理、8020、インプラント、審美、矯正などの時代を経て、オーラルフレイルという概念を軸に口腔機能診療に軸足を移しつつあります。高齢社会となり、訪問歯科診療の受け皿が必要なことは明らかです。歯科医院は生まれる前から亡くなった後まで患者さんに関わることのできる唯一と言ってもいい医療機関です。私たちはその中のどこかの期間を得意とし診ていくことが通常です。訪問診療により、歯科医療の広がりを目の当たりにすることができます。

まず、緊急時にお宅に何う「往診」と定期的なケアや治療をする「訪問診療」という言葉をよく混同しがちなので気をつけましょう。外来診療では通院できる元気な人が対象ですが、訪問診療では何かしらの疾患や障害を持っていることがほとんどです。このためリスクヘッジが必要です。その方法として多職種連携や全身的な知識、急変時の対処法も習得しておくことと自信を持って診療にあたる事ができます。知識や対処法はすぐに習得はできませんが、連携はその日から可能です。訪問診療を円滑に行うためにも多職種連携は必要に迫られて行くものです。

訪問診療を始めようと思った時に最も導入しやすいのは自院の外来で診ていた患者さんを在宅で診療継続することです。コンサルや人脈を駆使して施設診療などをする事も経営的には大切かもしれませんが、まずは信頼している主治医の先生に診てもらいたいと言うのが患者さんの気持ちではないでしょうか？HPやパンフレット、SNSなどで周知しておくのも効果的です。(スライド①)

診療に際しては歯科医師



スライド①

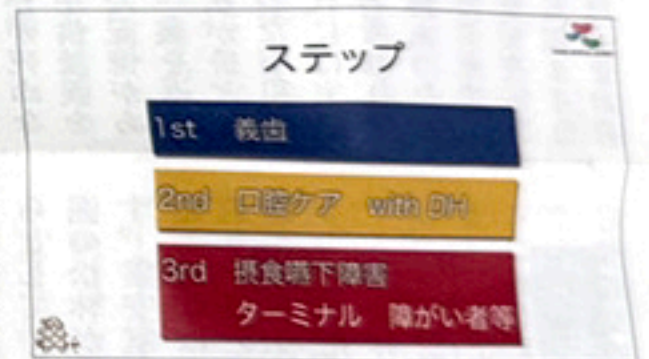
と歯科衛生士、助手などがチームで動くことが多いです。患者数は外来のように何人も診ることは難しいですが、ある程度の数を診ないと損益分岐点を越えてきません。数が増えてきたら上手に予定を組むことが経営的な成功を生み出します。

訪問診療の事前準備としては依頼があったら、ケアマネージャーさんと話をして患者さんの情報を把握し、保険情報なども事前で得ておくこととスムーズです。駐車スペースや主に方針を決めるキーパーソンなどを把握して診療に臨みます。持って行く器材は最初は基本セットやグローブ、ゴミ袋、ガーゼ等、カメラ、そしてヘッドライトやペンライトがあるといいでしょう。(スライド②)



スライド②

ご自宅では患者さんの療養環境、ベッドや水場、電源なども確認できるという事です。患者さんに接するときは医療概論を思い出し、視線を合わせて接することが大切です。話しかけながら診療しないと口を開いてくれないかもしれません。訪問診療の経験がなければ、義歯治療から導入するといいいでしょう。口腔ケアももっとかかりやすいです。抜歯や摂食嚥下診療は慣れてきたら、ぜひトライしてみてください。(スライド③)



スライド③

診療後は必ずケアマネに電話し、主治医に診療情報提供をして情報共有をすることが重要です。会計はまず医療保険や介護保険の算定の仕組みを請求までに勉強して算定してみましよう。スタッフ教育も大切です、当院でも勉強会や院内研修などを定期的に行なっています。

訪問診療を進める上で地域連携や多職種連携は欠かせません。ぜひ地域に目を向け、さまざまな職種、住民とのコミュニケーションをとって訪問診療への一歩を踏み出していただけると嬉しいです。

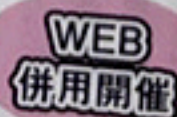
各行事・講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込みください。

### 行事案内

お申し込み等は 電話 059-225-1071  
ファックス 059-225-1088

#### 「医科新規開業医講習会」

- と き：2025年2月16日(日) 13:00~16:30
- ◇講義1「税務講習会」(13:00~14:00)  
講師：益子 良一氏(神奈川県・税理士法人 コンフィアンス/全国保険医団体連合会 顧問税理士)
- ◇講義2「労務管理講習会」(14:00~15:00)  
講師：桂 好志郎氏(京都府・桂労務社会保険総合事務所/全国保険医団体連合会 顧問労務士)
- ◇講義3「医科保険診療講習会」(15:00~16:30)  
講師：三重県保険医協会医科保険部講師団



#### 「歯科新規開業医講習会」

- と き：2025年2月16日(日) 10:30~15:00
- ◇講義1「歯科保険診療講習会」(10:30~12:00)  
講師：三重県保険医協会歯科保険部講師団
- ◇講義2「税務講習会」(13:00~14:00)  
講師：益子 良一氏(神奈川県・税理士法人 コンフィアンス/全国保険医団体連合会 顧問税理士)
- ◇講義3「労務管理講習会」(14:00~15:00)  
講師：桂 好志郎氏(京都府・桂労務社会保険総合事務所/全国保険医団体連合会 顧問労務士)

